

バスだより

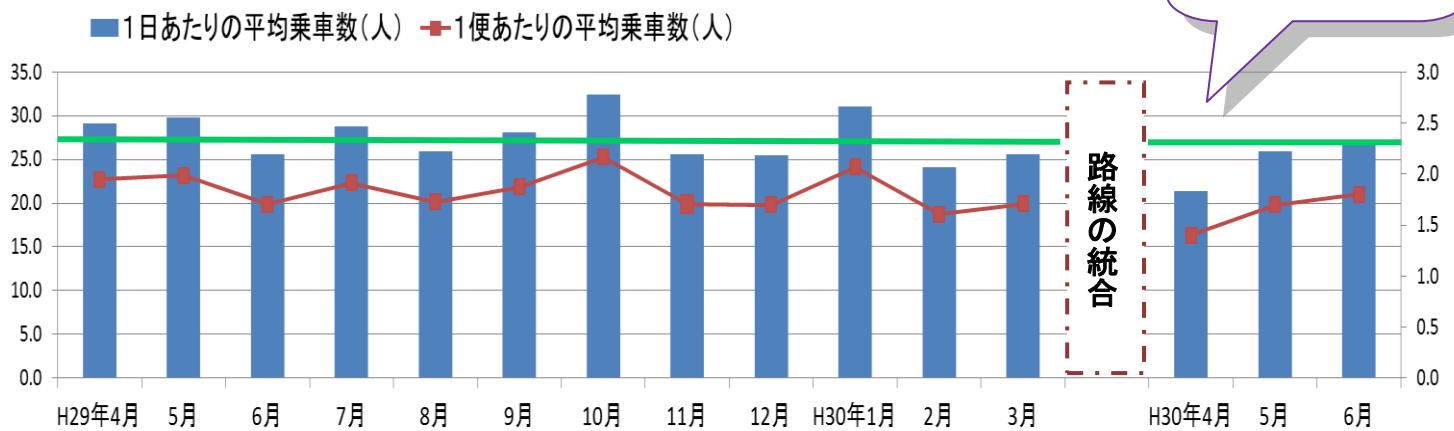
発行 伊豆の国市 市長戦略部 政策推進課

平成 30 年 7 月 第 3 報

地域の皆さまのご理解とご協力により、平成 30 年 4 月 2 日から統合した自主運行バス「千代田団地～韮山駅～奈古谷温泉口線」が運行を始めて、3 か月が経ちました。

今回のバスだよりでは、平成 29 年度の利用者の実績や収支状況と平成 30 年 4 月～6 月までの経過をご報告いたします。

『月別利用状況(平成 29 年 4 月～平成 30 年 6 月)』



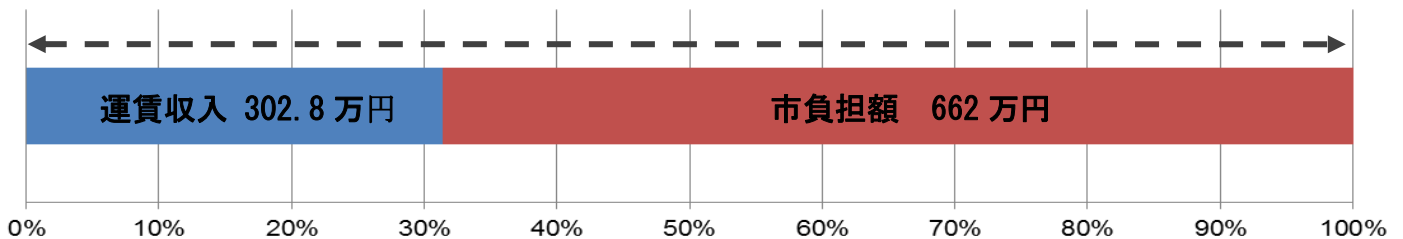
【 バスの乗車人数が減少しています！ 】

上のグラフは、平成 29 年 4 月から統合後となる平成 30 年 6 月までの経過です。

平成 29 年度における 1 日あたりの平均乗車数は **27.6 人** で、運行形態見直し基準値 (**27 人**) を達成しましたが、1 便あたりの平均乗車数は **1.86 人** という状況でした。さらに、統合した平成 30 年 4 月から 6 月までの 1 日あたりの平均乗車数は **24.9 人** となっており、このままでは改めて見直しの検討が必要になります。今一度、バスの利用や地域の公共交通について考えてみませんか？

『収支状況(平成 29 年度実績)』

【 運行経費 964.8 万円 / 収支率 約 31.4% 】



市では、自主運行バスの運行にあたり、運賃収入等で賄えない運行経費分を、市の負担金(税金)として支出しています。平成 29 年度における「千代田団地～韮山駅線」の運行経費は 964.8 万円。運賃収入は 302.8 万円で、欠損額となった市の負担金は 662 万円、収支率は約 31.4% でした。

『ご存知ですか？伊豆箱根バスの割引制度』

伊豆箱根バスでは、地域の皆様が利用しやすいようお得な回数券制度を設けています。

11枚つづり回数券 ⇒ 11枚つづりで10枚分のお値段

35枚つづり回数券 ⇒ 35枚つづりで30枚分のお値段

昼用お買いもの回数券 ⇒ 13枚つづりで10枚分のお値段

※ 9時から16時までの間にバスを降車する際に使用可能

【発券場所】 伊豆箱根鉄道 菫山駅・伊豆長岡駅窓口

他にも、通勤や通学では「定期券」がお得です。

1か月・3か月・6か月（通学は4か月）の定期券があります。



通勤定期券	1か月	3か月	6か月
	約30%引	1か月の3倍からさらに5%引	1か月の6倍からさらに10%引
通学定期券	1か月	3か月	4か月
	約50%引	1か月の3倍からさらに5%引	1か月の4倍からさらに5%引

『受け取りましたか？福祉タクシー・バス・鉄道利用券』

【目的・内容】

《福祉タクシー・バス・鉄道利用券》	《バス・鉄道利用券》
社会参加の促進並びに通院や買物等の日常生活における利便性の向上を図るため	市内の公共交通の利用を促進するとともに公共交通網を維持していくため
高齢者 5,000円	高齢者 5,000円
障がい者 10,000円	障がい者 5,000円

【対象者】

平成30年4月1日現在、次のいずれかに該当し、長期医療、施設入所をしていない人

- (1) 昭和18年4月1日以前に生まれた人（年度途中で75歳になっても対象にはなりません）
- (2) 身体障害者手帳1・2級を持っている人
- (3) 療育手帳を持っている人
- (4) 精神障害者保健福祉手帳1・2級を持っている人



【申請・利用期間】

平成30年4月2日（月）～平成31年3月29日（金） ※ 申請は祝日を除く月曜から金曜まで

【申請場所】

大仁庁舎1階 長寿福祉課 電話 0558-76-8011 障がい福祉課 電話 0558-76-8007

問合せ

伊豆の国市 市長戦略部政策推進課
電話 055-948-1413

運行事業者

伊豆箱根バス(株)
電話 055-977-3874